

提供日 2023/02/28
 タイトル 津波避難訓練の実施
 担当 危機管理部 危機対策課
 連絡先 危機情報課、危機対策課
 TEL 054-221-3366、2072



「地震だ、津波だ、すぐ避難！」～少しでも早く、少しでも高く～

1 要 旨

本県では、東日本大震災が発生した3月11日を含む10日間を「津波対策推進旬間」と定め、津波に対する正しい知識の普及を図るとともに、津波避難訓練を通じて、避難場所、避難路の点検等による津波避難の実効性の向上を進めてきた。

今年は旬間中の3月5日（日）を統一実施日として定め、平成30年度以来4年ぶりに津波避難訓練を実施する。訓練を通じ、津波避難の習熟を図るとともに、成果や課題を整理し、今後の取組に活かしていく。

2 津波対策推進旬間

(1) 実施日

令和5年3月3日（金）～12日（日）

(2) 重点項目

- ア 即時避難の実践・検証
- イ 緊急避難場所・避難路の確認
- ウ 津波避難標識の確認
- エ 避難行動要支援者への支援体制の検証

3 津波避難訓練

(1) 統一実施日 令和5年3月5日（日）

(2) 実施市町 沿岸21市町全て

ア 統一実施日 13市町
 下田市、東伊豆町、南伊豆町、西伊豆町、沼津市、熱海市、伊東市、伊豆市、静岡市、焼津市、浜松市、掛川市、御前崎市

イ 統一実施日以外 9市町（掛川市は統一実施日の実施もあり）

- 3月4日（土）夜間：磐田市
- 3月11日（土）：河津町
- 3月11日（土）夜間：牧之原市、湖西市
- 3月12日（日）：松崎町、富士市、吉田町、掛川市、袋井市

(3) 訓練参加者

	令和5年3月（見込）		平成31年3月（実績）	
	市町数	参加者数	市町数	参加者数
統一実施日	13市町	約65,000人	17市町	93,931人
その他の日	9市町 ^{**}	約25,000人	6市町 ^{**}	24,410人
計	21市町	約90,000人	21市町	118,341人

※「その他の日」の市町数には、統一実施日にも実施する市町を含みます。